



五、海軍造兵廠職工情勢(大正十年十月四日調)

海軍造兵廠職工情勢(大正十年十月四日調)

熊田國吉、本年二月、國本館に於て、第一回労働者講習會に参加せし、著  
 シク、穩健味ヲ加へ、爾來、敵ノ爲、遂ニナリ、日向トナリ、職工ノ動搖ヲ靜ムルニ盡力シ居  
 リシモ、最近、工人會ニ急進派ハ、同人ノ態度ヲ飽足スルニ思フ、種々劃策ノ結果  
 今回、愈々熊田ヲ出シ、抜キ、左記ノ要求ヲ提出スルニ決シ、第一工場、第二工場、職工  
 百四名ノ同意捺印ヲ經テ、不日、敵友會ニ評議員會ニ提出スル豫定ニモ、如シ  
 工人會員中、急進派ニ属シ、今回ノ要求ヲ作制表セシムルハ、第一工場、機工、藤田正信  
 (本郷ニテ、道々場ヲ開キ居リ、骨継キヲモ、營ニ居リ) 及第二工場、仕上工、長島喜多  
 雄(政友會派、社士ニシテ、鉄心會員ナリ) 等、兩者共ニ、造兵廠ヲ持テ、余ノ氣味人物ナリ

要 未 書

一、從來、手當トシテ、現在支給シ、テ、八割、割ノ賞金加給ヲ本給ニ繰リ入レ、之氣  
 割、手當ヲ支給スルコト